



腹栄中学校通信

平成 27 年 12 月 4 日

教育目標

笑顔追求（腹栄中大好き）、
日々の小さな努力で、
スクール・ライトの育成

文責 福島英士郎

1 後期中間テストの結果をお知らせします。

学年	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語	総 計
1 年平均点	64.3	55.0	60.5	52.3	59.8	291.9
1 年最高点	93	98	100	96	100	482
2 年平均点	67.8	80.6	68.3	73.0	64.1	355.7
2 年最高点	99	100	100	100	96	490
3 年平均点	64.1	52.3	58.6	55.9	64.4	295.3
3 年最高点	100	99	98	98	100	485

各クラスでテスト前に「めざせ 20 時間」の家庭学習の取組を行いました。あるクラスではテスト前に 30 時間の試験勉強をした生徒が 9 人もいました。とっても嬉しいことです。おそらく睡眠時間を削りながら一生懸命勉強していたのでしょう。努力は必ず報われます。勉強も運動も「やればできる、かならずできる」と信じて、まず行動することが大切ではないでしょうか。

2 進路選択を目前にした 3 年生の皆さんへ

「自分なりの夢や希望はあるけれど、それを成し遂げるだけの能力があるかが心配だ」という人がいます。そんな心配や不安のために、いつまでも夢や希望を実現するための行動を始めることができない人もいます。しかし、大切なことは能力があるかどうかではないと思います。自分自身が「必ずできる」と信じることなのです。



哲学者であり、評論家であった三宅雪嶺（ミヤケツリイ）は、「できるか、できないかわからない時は、できると信じ込んで努力することが大切だ」と言っています。もっとよくないのは、いつまでも悩み続けることです。そして、迷ってばかりいることです。悩んだり迷ったりしているうちに、どんどんパワーがなくなっていくます。夢や希望を実現するためのエネルギーがなくなっていくのです。

ですから、もし夢や希望を実現する可能性があるとするれば、いつまでも「自分

の能力でできるかどうかわからない」などと悩んだり迷ったりしているのではなく「必ずできる」と覚悟を決めて行動することが大事です。そうすることで力強いパワーが生まれます。自分が持っている能力を十分に発揮できるのです。自分自身を信じることができなければ、何も成し遂げられません。「私にはできる。私には能力があるはずだ」と自分自身を信じることができてこそ、夢や希望が実現するのではないのでしょうか。頑張れ 3 年生

3 教育講演会と校内駅伝大会のお知らせ・・・12/5（土）

9:50 より本校体育館で教育講演会があります。講演の一部を紹介します。

ある日突然、病気や事故でああなたの大切な人が、もう二度と目をあけることもなく、体を動かすこともできなくなった時、あなたはどんな気持ちになるでしょうか。たとえ、どんな姿であっても、生きて欲しいと思うでしょうか。（略）私達医療者は、時として、患者さんや家族の人生を、大きく左右する場面に立ち会うことがあります。深い苦しみの淵にある人に対して、私達はどのように寄り添えばいいのでしょうか。（略）一般的に、莫大な医療資源を投入して、たとえ、命を助けることができたとしても、少年の意識が回復する見込みはない状況でした。しかしその一方で、その子の人格と向き合った時、その背後に 4 年間の苦難を乗り越えて、かけがえのない一人息子にすべてを捧げるお母さんの人生があります。

11:20 ～ 11:50 は、学年学級懇談会があります。各学年より生徒の様子や大切な連絡等がありますので、ご出席をお願いします。

12:30 ～ 15:30 は校内駅伝大会があります。場所は B & G のグラウンドです。各クラスを男女混合で 3 チーム（力を均等割）に分けます。1 チーム 13 名で調整をしました。1 区から 13 区までタスキを繋ぎます。チーム内の走力を考慮し、1200M 区間と 2000M 区間を設定しました。各チームのトータル時間をクラスごとに足し合わせクラス全体の合計時間を算出するクラス対抗戦です。それぞれの区間賞も設定します。終了後は PTA による豚汁を頂きます。

各区間の選手紹介等は学級通信や教育講演会があります体育館の後方壁面に掲示しておきます。どうぞ、子ども達への温かな声援をお願いします。

4 腹栄中バレーボール部が玉名郡市の大会で優勝(11/15)・・・おめでとう

優勝できてとても嬉しいです。これまで毎週送迎や応援してくださった保護者の皆さんや御指導していただいた監督、コーチのおかげで優勝できたと思います。これからもお世話になります。私達はプレーや試合の結果等で感謝の気持ちを伝えていきたいです。次の大会では別の緊張感があると思うので、それに負けないように練習を頑張ります。

バレーボール部主将 梨子本 菜津さん

